



株式会社乗馬クラブクレイン presents

2024 Tokyo イベントिंगフェスティバル JUNE

(日本馬術連盟公認総合馬術競技会)

実施要項

1. 主催：NPO 法人 Japan Eventing
2. 運営：NPO 法人 Japan Eventing
3. 会場：日本中央競馬会 馬事公苑
〒158-0098 東京都世田谷区上用賀 2-1-1
4. 日程：令和 6 年 6 月 8 日（土）～ 9 日（日）
5. 規程：国際馬術連盟総合馬術競技会規程
日本馬術連盟競技会関連規程
ホーストライアルルール(別紙①)2024
TREC JAPAN2024 規定
6. 競技種目：・総合馬術競技
EV85(公認/非公認), EV75(公認/非公認)
・障害飛越競技(非公認)
80cm, 90cm, 100 cm, 110cm, 120cm
RRC 障害飛越競技(6/9(日)開催 別紙要項参照)
・馬場馬術競技
自由選択課目 (20×60) ※自由演技を除く
自由選択課目 (20×40)
・TREC 競技 ノービスクラス(6/8 開催 TREC JAPAN ルールブック参照)

・第1競技 EV85 競技(公認)

馬場馬術競技	JEF 総合馬術 中級課目 2020
クロスカントリー競技	<p>全 長 1,800～2,300m 最大分速 450m</p> <p>飛越数 16～22 個以内</p> <p>高 さ 固定障害 0.85m 以内</p> <p style="padding-left: 40px;">ブラシ障害 1.05m 以内</p> <p>幅 最も高い部分 1.05m 以内</p> <p style="padding-left: 40px;">土台 1.45m 以内</p> <p style="padding-left: 40px;">高さのない障害 1.70m 以内</p> <p style="padding-left: 40px;">飛び降り 1.10m 以内</p>
障害飛越競技	<p>全 長 350m～400m 分速 350m</p> <p>障害数 9～10 個 (11 飛越以内)</p> <p>高 さ 0.95m 以内</p> <p>幅 1.10m 以内</p> <p>土台／三段横木 1.30m 以内</p>

・第2競技 EV85 競技(非公認)

馬場馬術競技	実施せず
クロスカントリー競技	<p>全 長 1,800～2,300m 最大分速 450m</p> <p>飛越数 16～22 個以内</p> <p>高 さ 固定障害 0.85m 以内</p> <p style="padding-left: 40px;">ブラシ障害 1.05m 以内</p> <p>幅 最も高い部分 1.05m 以内</p> <p style="padding-left: 40px;">土台 1.45m 以内</p> <p style="padding-left: 40px;">高さのない障害 1.70m 以内</p> <p style="padding-left: 40px;">飛び降り 1.10m 以内</p>
障害飛越競技	実施せず

・第3競技 EV75 競技(公認)

馬場馬術競技	JEF 総合馬術 初級課目 2020
クロスカンントリー競技	全 長 1,500～2,000m 最大分速 420m 飛越数 14～20 個以内 高 さ 固定障害 0.75m 以内 ブラシ障害 0.95m 以内 幅 最も高い部分 1.00m 以内 土台 1.15m 以内 高さのない障害 1.40m 以内 飛び降り 0.95m 以内
障害飛越競技	全 長 350m～400m 分速 350m 障害数 9～ 10 個 (11 飛越以内) 高 さ 0.85m 以内 幅 1.05m 以内 土台／三段横木 1.25m 以内

・第4競技 EV75 競技(非公認)

馬場馬術競技	実施せず
クロスカンントリー競技	全 長 1,500～2,000m 最大分速 420m 飛越 数 14～20 個以内 高 さ 固定障害 0.75m 以内 ブラシ障害 0.95m 以内 幅 最も高い部分 1.00m 以内 土台 1.15m 以内 高さのない障害 1.40m 以内 飛び降り 0.95m 以内
障害飛越競技	実施せず

- ・第5競技 80cmクラス飛越競技
基準表 A 238 条 2.1 分速 350m H80cm W100cm 以内 障害数 10 個以内

- ・第6競技 90cmクラス飛越競技
基準表 A 238 条 2.1 分速 350m H90cm W110cm 以内 障害数 10 個以内
- ・第7競技 110cmクラス飛越競技
基準表 A 238 条 2.1 分速 350m H110cm W130cm 以内 障害数 11 個以内
- ・第8競技 120cmクラス飛越競技
基準表 A 238 条 2.1 分速 350m H120cm W140cm 以内 障害数 11 個以内
- ・第9競技 85cmクラス飛越競技
基準表 A 238 条 2.1 分速 350m H85cm W105cm 以内 障害数 10 個以内
- ・第10競技 95cmクラス飛越競技
基準表 A 238 条 2.1 分速 350m H95cm W110cm 以内 障害数 10 個以内
- ・第11競技 RRC 障害飛越競技
RRC 障害馬術競技会規定参照
- ・第12競技 TREC 競技ノービスクラス
TREC JAPAN 2024 競技規定
- ・第13競技 馬場馬術自由選択課目 (20m×60m)
- ・第14競技 馬場馬術自由選択課目 (20m×40m)

競技実施日

6月8日（土）

第1・3競技の馬場馬術 第13・14競技

第5・6競技

第12競技

6月9日（日）

第1競技～第4競技の障害馬術及びクロスカントリー競技

第7競技～11競技

7. 参加資格

- ①公認競技については、選手が申込時点において、日本馬術連盟の会員で騎乗者B級以上を有していること。馬匹についても申込時点において、日本馬術連盟の登録馬であること。
- ②未成年者は保護者の承諾書を要する。
- ③同一日における同一馬の出場は、EV75・85のクラスは2回迄とする。
- ④同一クラスに同一人馬で参加した場合、2回目に関してはオープン参加とする。（同一人馬でなければポイント獲得及び表彰の対象とする。）
- ⑤障害飛越競技のみの参加に関しては、出場回数は制限しない。

8. 参加申込

令和6年5月28日(火)までに、

- 参加申込書
- 入厩届をNP0 法人 Japan Eventing へ E-mail にてお申し込みください。
※RRCに関してはRRC要項に基づき申し込みを行ってください。

振込先 NP0 法人 Japan Eventing

三菱 UFJ 銀行 江古田支店(店番号190) 普通 0289268

お問い合わせ先: japan.eventing@gmail.com

〒112-0001

東京都文京区白山 5丁目 7-6 レジデンス Hara-Machi 1F

NP0 法人 Japan Eventing 事務局 あて

TEL: 03-6902-2775

9. 参加料

登録料 (1 頭につき) 12,000 円

①日本馬術連盟総合公認競技 30,000 円
(第1・3競技)

②総合馬術非公認競技(クロスカントリーのみ) 20,000 円
(第2・第4競技)

③障害飛越競技 10,000 円
(第5-11競技)

④馬場馬術競技 10,000 円
(第13競技及び第14競技)

⑤TREC 競技 15,000 円

※1度納入された参加料・登録料は返却しない。

但し主催者の都合で競技種目を取り止めた場合はこの限りではない
競技の運営上、頭数制限及び競技種目を中止する場合がございます。

10. 順位決定

①3種目の総合成績で順位を決定する。

②3種目合計点が同点の場合は、クロスカントリーの成績の上位の選手を上位とする。さらに同点の場合は、クロスカントリーの既定タイムに近い選手を上位とする。

③馬場馬術競技、障害飛越競技のみの順位決定は行わない。

④審判の判断により、危険とみられる場合は走行を停止させる場合がある。

11. 表彰

各競技の6位までを入賞とし、入賞馬にリボン、副賞を贈る。

各種目の出場者が50人を超えた場合はグループ分けをし、

各グループの上位6位までを入賞とする。

年間のJEF公認総合馬術競技会の成績を総合して年間ランキングを作成し、上位者には賞品・賞状を授与する。

12. 打合せ及び出場順の発表

①打ち合わせ会は開催しない。連絡事項は、Japan イベントिंगHP
および大会特設グループLINEなどに掲載するので必ず参照のこと。

②エントリーの追加・変更

大会前：Email: japan.eventing@gmail.com 宛に連絡

大会期間中：競技前日の15時までには大会事務局にてお願いします。

変更料：1500円(全選手共通)種目変更も含む

- 1 クロスカントリーに参加する騎乗者の服装・馬装は国際馬術連盟総合馬術競技会規程に記載の通りとし、バックガードの着用を義務づける。
- 2 馬に騎乗する場合は、いかなる場合でも必ず3点以上の固定式顎紐付乗馬用防護帽を着用すること。選手以外が騎乗する場合も同様とする。
- 3 参加馬匹は健康検査及びJEF予防接種実施要領を規程通り実施していること。
- 4 選手等の宿舎は各自手配し、経費は各自負担とする。
- 5 参加馬の厩舎は主催者が準備する。
- 6 厩舎での火器の使用及び喫煙は一切禁止とする。
- 7 馬の輸送費は補助しない。
- 8 馬糧は各自にて持参すること。退厩の際は全て持ち帰ること。敷料については、おが粉とし、会場で用意する。また厩舎及び周辺を清掃し、ゴミ等を一切残さないこと。
- 9 施設の利用に関しては、それぞれ開催場所の施設利用心得を厳守すること。
- 10 期間中の人馬の事故等に対しては、主催者への連絡をもって応急処置を行うが、その責めは負わない。
- 11 参加者は何らかの傷害保険に加入し、健康保険証またはコピーを持参すること。
- 12 参加選手は野外騎乗中、必ず自身のメディカルカードを外から見えるところに携帯して走行すること。
- 13 参加申込が少数の場合は、競技及び種目を中止することがある。
- 14 馬事公苑休憩室(宿泊)希望団体は申込用紙にその旨を記入すること。
また10日前までに正確な利用者名を届出ること。
(利用者1名つき1705円徴収します)

NPO 法人 Japan Eventing 総合馬術ホーストライアルルール

NPO 法人 Japan Eventing 主催の総合馬術ホーストライアルシリーズでは、人馬にクロスカントリー走行の経験を積んでもらうため、以下のルールを適用いたします

● クロスカントリー走行中の「パス」について：

走行中、選手は、フェンスジャッジに対して「パス」を宣言することにより、障害を飛越せずに走行を継続し、次の障害に向かうことができる。走行中の「パス」の回数は問わないが、その都度宣言する必要がある。成績上は「棄権(R)」の扱いとなる。

※2024 年より EV95 クラス以上でのクラス出場での走行中のパスはなしとします。

● クロスカントリー走行中通算 3 反抗失権後の走行継続(同一障害での 3 反抗を除く)

選手は、通算での 3 反抗失権後も走行を継続することができる。成績上は「失権(E)」の扱いとなる。

ただし、同一障害で 3 回の反抗があった場合は認めない。

走行継続可能な例：

ある障害で 2 回の反抗の後に通過し、別の障害で 2 回の反抗後、「パス」を宣言して次の障害へ向かうことは認められる

走行継続が認められない例：

- (1) ある障害で 3 回の反抗があった場合、パスを宣言して走行を継続することはできない
- (2) 落馬および人馬転での失権
- (3) 経路違反での失権



RRC 2024 障害馬術競技実施要項

2023.2.13

参加者用

公益社団法人 全国乗馬倶楽部振興協会

『RRC』とは、Retired Racehorse Cup の略であり、引退競走馬杯と名付けた競技である。競走馬登録されていたサラブレッドが引退し、リトレーニング後に乗用馬として用途変更した際、以下の条件を満たしている場合に出場できる馬術競技である。

目 的： 引退競走馬のセカンドキャリアとして、乗馬・馬術競技は従来から最も活躍してきた場であり、その競技で好成績を収めた引退競走馬を表彰することにより、国民に馴染み深い競走馬の引退後の活躍を広く紹介するとともに、乗馬、馬術の魅力を発信し乗馬のさらなる認知、乗馬人口の増大に繋げる。

また、本協会の本来の目的である、乗馬普及・底辺拡大をさらに推進すべく、大人しくて乗りやすい乗用馬資源の創生を目標とし、引退競走馬のリトレーニング技術の向上と馬に関わる人材育成のために「奨励金」等を交付する。

以上のとおり、引退競走馬のセカンドキャリア形成の第一歩が、同事業を通じて直接的に乗馬・馬術への入り口として定着することを目的として実施する。

1. 競技大会および競技種目

令和 6 年に開催される競技大会の中で引退競走馬のみで構成される以下の障害馬術競技とする。

下記の通り、障害馬術競技に関しては各 14 大会を予選競技として各大会の上位 2 頭（「出場辞退」などで順位繰り上げの場合あり）に RRC FINAL の出場権を与え、決勝競技を行う。（RRC FINAL の出場権は馬の権利とし、騎乗者の変更は可）

競技は、日本馬術連盟（以下 J.E.F. という）競技会関連規程集（最新版）を準用する。

《予選競技》

J.E.F.小障害 B （90cm クラス）

基準 A 第 274 条 2.1～2.6（特別二段階走行競技） 11 障害 12 飛越（1 段階目 6 障害、2 段階目 5 障害 6 飛越）、分速 350m、1 種目とし、種目名は「RRC 障害馬術競技」とする。

各会場上位より 2 頭（「出場辞退」などで順位繰り上げの場合あり）に当該年の RRC FINAL の出場権を与える。該当馬は RRC FINAL に出場すること。

障害物のプランク等の使用は、全障害物数の 50%までとする。なお、コンビネー

シヨン障害は2段階目に設置し横木のみで構成すること。

《RRC FINAL》（別途実施要項）

J.E.F.小障害 A （100cm クラス）

基準 A 第 238 条 2.2 10 障害 11 飛越、分速 350m とし、種目名は「RRC FINAL 障害馬術競技」とする。

※競技ルールは、競技進行上、変更する場合もある。

障害物のプランク等の使用は、全障害物数の 50%までとする。

2. 開催会場及び日程

一覧表参照

3. 出場馬の条件

公益財団法人ジャパン・スタッドブック・インターナショナルに血統登録（内国産、外国産を問わず）され、日本中央競馬会、地方競馬全国協会の競走馬として最終レースを令和 3（2021）年 1 月 1 日以降の出走歴を持つ 3 歳以上の馬とする。ただし「出走取消（競走除外）」は出走歴には含まない。また、未出走馬は年齢が 3 歳以上 7 歳以下とし、年齢は馬年齢（1 月 1 日）を適応する。マイクロチップ等を用いた個体識別を行う。

競走馬として出走を終えた若いサラブレッドが出場するので、馬のウェルフェア（FEI 馬のスポーツ憲章）に十分配慮すること。特に、最終出走からエントリーまでは、馬体のケアやリトレーニングのために適正な期間を設ける等の配慮をすること。各大会とも 1 種目に 1 頭の馬が複数回出場することはできない。また、一般観戦者等に競技について理解しやすくするためオープン参加（表彰対象外の出場）は認めない。

【各大会 1 位・2 位の馬の参加条件（RRC FINAL 権利獲得馬）・障害馬術競技】

同年の RRC 障害馬術競技で 1 位、2 位に入賞した馬匹は、他（複数）の同競技に出場することはできない。

ただし、他の競技（RRC 馬場馬術競技・RRC 総合馬術競技・RRC FINAL）の出場は可とする。

4. 出場者

① 以下の資格または同等の技量を有する者とし、安全には十分留意して、参加団体及び馬の所有者（出場申込用紙に記入）が推薦する者。

- ・本協会 乗馬指導者資格
- ・本協会 乗馬技能認定 1 級以上
- ・J.E.F. 騎乗者資格 B 級以上
- ・全日本学生馬術連盟騎乗者資格 SA 級

- ・全日本高等学校馬術連盟騎乗者資格 HB 級
- ・日本社会人団体馬術連盟騎乗者資格 A グレード
- ・日本乗馬少年団連盟 騎乗者資格中級以上

② 申し込みと同時に選手及び出場馬は、肖像権の使用に同意したとみなす。

5. 出場料

1 回 ¥10,000 各主催者に支払う。(馬匹登録料等は各主催者の実施要項に基づく)
※各大会共に参加者は、RRC 1 種目のみの出場ではなく当該大会の別種目に出場することを推奨する。

6. 奨励金

《予選競技》

- ・総額 110 万円 (優勝 40 万、2 位 20 万、3 位 15 万、4 位 8 万、5 位 7 万、6 位 6 万、7 位 5 万、8 位 4 万、9 位 3 万、10 位 2 万)
- ・クリアラウンド賞 (減点 0 で走行した人馬) 5 万円
- ・地方競馬全国協会賞 (1 位から 3 位に競技場開催地域の銘柄牛)

《RRC FINAL》

- ・総額 200 万円
(優勝 100 万円、2 位 40 万円、3 位 30 万円、4 位 20 万円、5 位 10 万円)
- ・ダブルクリアラウンド賞 (オリジナルコース・ジャンプオフの 2 走行とも減点 0 で走行した人馬) 5 万円
- ・地方競馬全国協会賞 (1 位から 3 位に競技場開催地域の銘柄牛)
- ・予算の範囲内で輸送費補助を支出する

7. 表彰

1 位から 10 位までを入賞とし、大会主催者より各奨励金を交付する。
1 位から 3 位までにリボン (タスキ) および地方競馬全国協会賞を授与する。
また、クリアラウンド賞を贈る。
表彰式は人馬による表彰式を行う (推奨)。

8. 申し込み等

別に定める「RRC (引退競走馬杯) 出場申込用紙」と各主催者の実施要項に基づいて必要な書類を指定された期日までに大会主催者へ提出すること。

9. その他

- ① 競技会を撮影した動画、画像をホームページ等で放映する。
- ② 競技開始前までにマイクロチップ等を利用して馬の個体識別を行うので、必ずマイクロチップ番号 (馬の健康手帳の表紙の裏に記載されている) を申込時に記載

すること。

- ③ 失権した人馬には奨励金の交付およびリボン（タスキ）の授与はしない。
- ④ 奨励金とクリアラウンド賞の交付は、各主催者から、該当馬の所有者に対して交付する。
- ⑤ 競技終了後に出場馬の要件を満たしていないこと等が判明した場合は、奨励金等を返納し、以下順位を繰り上げて表彰する。
- ⑥ 競技開催日の 5 日前に本協会のホームページ上で出場順を公表する。それ以降は、医師の診断書がある場合のみ乗り手の変更を可とする。馬の変更、追加は一切受け付けない（棄権のみ）。
- ⑦ 競技場審判団および技術代表は、馬へのウェルフェアに反する行為や、危険な騎乗が見受けられ競技続行が不適性と思われる選手を競技から失権とする義務と全権を負う。

例：怪我の可能性を大いに予見できる急回転や、オーバーペース。

明らかに調教が未達状態での出場。

- ⑧ この奨励金は、JRA 日本中央競馬会の競馬振興特別助成金等により実施する。

RRC 2024 実施予定

《障害馬術競技》

No	開催日	大会名	会場	競技会名
1	4 月 13 日（土）	静岡	御殿場市馬術・スポーツセンター	Fuji spring Horse Show Grand Prix
2	4 月 14 日（日）	福岡	福岡県馬術競技場	桜花ホースショー
3	4 月 29 日（月祝）	栃木	那須トレーニングファーム	しもつけ乗馬大会
4	4 月 29 日（月祝）	滋賀	水口乗馬クラブ	水口ホースショー
5	6 月 9 日（日）	東京	JRA 馬事公苑	TOKYO イベントینگフェスティバル June2024
6	6 月 23 日（日）	福島	南相馬市馬事公苑	東北ホースショー
7	7 月 7 日（日）	兵庫	三木ホースランドパーク	兵庫県民馬術大会
8	7 月 28 日（日）	香川	スタリオンステーブル	七夕月ホースショー
9	9 月 1 日（日）	岡山	蒜山ホースパーク	岡山国体記念馬術大会
10	9 月 23 日（月祝）	福井	福井ホースパーク	愛馬の日馬術大会
11	9 月 28 日（土）	北海道	ノーザンホースパーク	全国乗馬倶楽部振興協会北海道地区乗馬大会
12	9 月 29 日（日）	秋田	仙北市馬術競技場	東北地区乗馬倶楽部振興会地区乗馬大会
13	10 月 19 日（土）	愛知	愛知県森林公園第 2 馬場	東海ホースフェスティバル
14	10 月 20 日（日）	熊本	熊本県立菊池農業高等学校	ホースショーインくまもと
F	12 月 1 日（日）	FINAL	JRA 馬事公苑	RRC FINAL 2024

※上記日程および会場は、変更する場合があります。